



StorageGRID ホットフィックス手順

StorageGRID

NetApp
October 03, 2025

目次

StorageGRID ホットフィックス手順	1
ホットフィックスの適用に関する考慮事項	1
リカバリと拡張のためのホットフィックスの適用方法	2
ホットフィックス適用時のシステムへの影響	2
クライアントアプリケーションが短時間中断される可能性があります	2
アラートおよび SNMP 通知がトリガーされる可能性があります	2
設定の変更は制限されています	3
ホットフィックスに必要な項目の確認	3
ホットフィックスファイルをダウンロードしています	4
ホットフィックスを適用する前に、システムの状態を確認します	5
ホットフィックスの適用	5

StorageGRID ホットフィックス手順

ソフトウェアの問題が検出され、次の機能リリースの前に解決された場合は、StorageGRID システムへのホットフィックスの適用が必要になる場合があります。

StorageGRID のホットフィックスには、フィーチャーパックまたはフィーチャーパックに含まれないソフトウェアの変更が含まれます。今後のリリースにも同じ変更が含まれます。さらに、各ホットフィックスリリースには、その機能またはパッチリリースに含まれる以前のすべてのホットフィックスがまとめて含まれていません。

- "ホットフィックスの適用に関する考慮事項"
- "ホットフィックス適用時のシステムへの影響"
- "ホットフィックスに必要な項目の確認"
- "ホットフィックスファイルをダウンロードしています"
- "ホットフィックス適用前のシステムの状態の確認"
- "ホットフィックスの適用"

ホットフィックスの適用に関する考慮事項

ホットフィックスを適用すると、StorageGRID システム内のノードにソフトウェア更新が累積的に適用されます。

別のメンテナンス手順の実行中は、StorageGRID ホットフィックスを適用できません。たとえば、運用停止、拡張、またはリカバリ用の手順の実行中は、ホットフィックスを適用できません。



ノードまたはサイトの運用停止手順が一時停止されている場合、ホットフィックスを安全に適用できます。また、StorageGRID アップグレード手順の最終段階でホットフィックスを適用できる場合があります。詳細については、StorageGRID ソフトウェアのアップグレード手順を参照してください。

Grid Manager でホットフィックスをアップロードすると、ホットフィックスはプライマリ管理ノードに自動的に適用されます。その後、StorageGRID システム内の残りのノードへのホットフィックスの適用を承認できます。

1 つ以上のノードへのホットフィックスの適用に失敗した場合は、ホットフィックスの進捗状況テーブルの Details 列に障害の理由が表示されます。エラーの原因となった問題を解決してから、プロセス全体を再試行する必要があります。ホットフィックスの適用に成功していたノードは、以降のアプリケーションではスキップされます。必要に応じて、すべてのノードが更新されるまで、ホットフィックスの適用を何度でも安全に再試行できます。アプリケーションを完了するには、すべてのグリッドノードにホットフィックスが正常にインストールされている必要があります。

新しいバージョンのホットフィックスによってグリッドノードが更新されますが、ホットフィックスの実際の変更内容が、特定のタイプのノードの特定のサービスにしか影響しない場合があります。たとえば、あるホットフィックスが、ストレージノード上の LDR サービスにしか影響しない場合があります。

リカバリと拡張のためのホットフィックスの適用方法

ホットフィックスがグリッドに適用されると、プライマリ管理ノードは、リカバリ処理でリストアされたすべてのノード、または拡張時に追加されたすべてのノードに、同じバージョンのホットフィックスを自動的にインストールします。

ただし、プライマリ管理ノードのリカバリが必要な場合は、適切な StorageGRID リリースを手動でインストールしてからホットフィックスを適用する必要があります。プライマリ管理ノードの最終 StorageGRID バージョンがグリッド内の他のノードと同じである必要があります。

次の例は、プライマリ管理ノードをリカバリする際にホットフィックスを適用する方法を示しています。

1. グリッドで StorageGRID 11.A.B_VERSION が実行されており、最新のホットフィックスが適用されているとします。「Grid バージョン」は 11._A.B.C. です。
2. プライマリ管理ノードに障害が発生した場合。
3. プライマリ管理ノードを StorageGRID 11.A.B_ を使用して再導入し、リカバリ手順 を実行します。



グリッドのバージョンに応じて、ノードの導入時にマイナーリリースを使用できます。メジャーリリースを最初に導入する必要はありません。

4. 次に、プライマリ管理ノードにホットフィックス 11.A.B.C. を適用します。

関連情報

["交換用プライマリ管理ノードの設定"](#)

ホットフィックス適用時のシステムへの影響

ホットフィックスを適用したときに、StorageGRID システムにどのような影響が生じるのかを理解しておく必要があります。

クライアントアプリケーションが短時間中断される可能性があります

StorageGRID システムは、ホットフィックス適用プロセス中もクライアントアプリケーションからデータを取り込み、読み出すことができますが、ホットフィックスが個々のゲートウェイノードまたはストレージノードのサービスを再開する必要がある場合は、それらのノードへのクライアント接続が一時的に中断されることがあります。接続はホットフィックスの適用終了後に再開され、個々のノードのサービスも再開されます。

接続の中断が短時間でも許容されない場合は、ホットフィックス適用時のダウンタイムをスケジュールする必要があります。特定のノードが更新されるタイミングをスケジュールするには、選択的な承認を使用できません。



複数のゲートウェイとハイアベイラビリティ（HA）グループを使用すると、ホットフィックス適用プロセス中に自動フェイルオーバーを実行できます。ハイアベイラビリティグループを設定するには、StorageGRID の管理手順を参照してください。

アラートおよび SNMP 通知がトリガーされる可能性があります

サービスが再起動されたとき、および StorageGRID システムを複数バージョンが混在した環境で使用している場合（一部のグリッドノードで以前のバージョンを実行し、その他のノードはより新しいバージョンにアッ

プグレードしている場合)には、アラートと SNMP 通知がトリガーされることがあります。通常、これらのアラートと通知はホットフィックスが完了するとクリアされます。

設定の変更は制限されています

StorageGRID にホットフィックスを適用する際は、次の点に注意

- ホットフィックスがすべてのノードに適用されるまでは、グリッドの設定を変更しないでください（グリッドネットワークのサブネットの指定や保留中のグリッドノードの承認など）。
- ホットフィックスがすべてのノードに適用されるまで、ILM 設定は更新しないでください。

ホットフィックスに必要な項目の確認

ホットフィックスを適用する前に、必要な項目をすべて用意する必要があります。

項目	注：
StorageGRID ホットフィックスファイル	StorageGRID ホットフィックスファイルをダウンロードする必要があります。
<ul style="list-style-type: none">• ネットワークポート• サポートされている Web ブラウザ• SSH クライアント（PuTTY など）	「Webブラウザの要件」を参照してください。
リカバリパッケージ (.zip)ファイル	ホットフィックスを適用する前に、ホットフィックスの適用中に問題が発生した場合に最新のリカバリパッケージファイルをダウンロードします。その後、ホットフィックスの適用後に、リカバリパッケージファイルの新しいコピーをダウンロードして安全な場所に保存します。更新されたリカバリパッケージファイルは、障害発生時のシステムのリストアに使用できます。
Passwords.txt ファイル	任意。SSH クライアントを使用してホットフィックスを手動で適用する場合にのみ使用します。。 Passwords.txt ファイルは、リカバリパッケージに含まれるSAIDパッケージに含まれています .zip ファイル。
プロビジョニングパスフレーズ	このパスフレーズは、StorageGRID システムが最初にインストールされるときに作成されて文書化されます。プロビジョニングパスフレーズは、に表示されません Passwords.txt ファイル。
関連ドキュメント	readme.txt ホットフィックスのファイル。このファイルは、ホットフィックスのダウンロードページにあります。必ずを確認してください readme ホットフィックスを適用する前にファイルを慎重に作成してください

関連情報

["ホットフィックスファイルをダウンロードしています"](#)

["リカバリパッケージをダウンロードしています"](#)

ホットフィックスファイルをダウンロードしています

ホットフィックスを適用する前に、ホットフィックスファイルをダウンロードする必要があります。

手順

1. ネットアップの StorageGRID ダウンロードページにアクセスします。

["ネットアップのダウンロード：StorageGRID"](#)

2. [利用可能なソフトウェア]の下にある下矢印をクリックすると、ダウンロード可能なホットフィックスのリストが表示されます。



ホットフィックスファイルのバージョンの形式は 11.4_x.y_ です。

3. 更新に含まれている変更を確認します。



プライマリ管理ノードをリカバリした直後でホットフィックスを適用する必要がある場合は、他のグリッドノードにインストールされているものと同じバージョンのホットフィックスを選択します。

- a. ダウンロードするホットフィックスのバージョンを選択し、* Go * を選択します。
- b. ネットアップアカウントのユーザ名とパスワードを使用してサインインします。
- c. エンドユーザライセンス契約を読んで同意します。

選択したバージョンのダウンロードページが表示されます。

- d. ホットフィックスをダウンロードします readme.txt ファイルをクリックして、ホットフィックスに含まれる変更の概要を確認します。
4. ホットフィックスのダウンロードボタンを選択してファイルを保存します。



このファイルの名前は変更しないでください。



macOSデバイスを使用している場合、ホットフィックスファイルは自動的にとして保存されます .txt ファイル。その場合は、を使用せずにファイルの名前を変更する必要があります .txt 内線番号。

5. ダウンロードする場所を選択し、「* 保存 *」を選択します。

関連情報

["交換用プライマリ管理ノードの設定"](#)

ホットフィックスを適用する前に、システムの状態を確認します

システムにホットフィックスを適用する準備ができていることを確認する必要があります。

1. サポートされているブラウザを使用してGrid Managerにサインインします。
2. 可能であれば、システムが正常に稼働し、すべてのグリッドノードがグリッドに接続されていることを確認します。

接続されているノードには緑のチェックマークが付いて  をクリックします。

3. 可能であれば、現在のアラートがないかを確認し、ある場合は解決します。

特定のアラートの詳細については、StorageGRID の監視とトラブルシューティングの手順を参照してください。

4. 手順のアップグレード、リカバリ、拡張、運用停止など、他のメンテナンス手順が実行中でないことを確認します。

アクティブなメンテナンス手順が完了してからホットフィックスを適用してください。

別のメンテナンス手順の実行中は、StorageGRID ホットフィックスを適用できません。たとえば、運用停止、拡張、またはリカバリ用の手順の実行中は、ホットフィックスを適用できません。



ノードまたはサイトの運用停止手順が一時停止されている場合、ホットフィックスを安全に適用できます。また、StorageGRID アップグレード手順の最終段階でホットフィックスを適用できる場合があります。詳細については、StorageGRID ソフトウェアのアップグレード手順を参照してください。

関連情報

["トラブルシューティングを監視します"](#)

["ストレージノードの運用停止プロセスの一時停止と再開"](#)

ホットフィックスの適用

ホットフィックスは、最初にプライマリ管理ノードに自動的に適用されます。その後、すべてのノードが同じバージョンのソフトウェアを実行するまでの間、他のグリッドノードへのホットフィックスの適用を承認する必要があります。個々のグリッドノード、グリッドノードのグループ、またはすべてのグリッドノードを選択して、承認順序をカスタマイズできます。

必要なもの

- 「ホットフィックスの計画と準備」のすべての考慮事項を確認し、すべての手順を完了しました。
- プロビジョニングパスフレーズが必要です。
- Root Access権限またはMaintenance権限が必要です。

- ホットフィックスのノードへの適用は遅延できますが、ホットフィックスの適用はすべてのノードにホットフィックスを適用するまで完了しません。
- ホットフィックスのプロセスが完了するまでは、StorageGRID ソフトウェアのアップグレードまたは SANtricity OS のアップグレードを実行できません。

手順

1. サポートされているブラウザを使用してGrid Managerにサインインします。
2. [* Maintenance * (メンテナンス)] > [* System * (* システム *)] > [* Software Update * (ソフトウェア・アップデート)

Software Update ページが表示されます。

Software Update

You can upgrade StorageGRID software, apply a hotfix, or upgrade the SANtricity OS software on StorageGRID storage appliances.

- To perform a major version upgrade of StorageGRID, see the [instructions for upgrading StorageGRID](#), and then select **StorageGRID Upgrade**.
- To apply a hotfix to all nodes in your system, see "Hotfix procedure" in the [recovery and maintenance instructions](#), and then select **StorageGRID Hotfix**.
- To upgrade SANtricity OS software on a storage controller, see "Upgrading SANtricity OS Software on the storage controllers" in the installation and maintenance instructions for your storage appliance, and then select **SANtricity OS**:

[SG6000 appliance installation and maintenance](#)

[SG5700 appliance installation and maintenance](#)

[SG5600 appliance installation and maintenance](#)



3. StorageGRID Hotfix *を選択します。

StorageGRID Hotfix ページが表示されます。

StorageGRID Hotfix

Before starting the hotfix process, you must confirm that there are no active alerts and that all grid nodes are online and available.

When the primary Admin Node is updated, services are stopped and restarted. Connectivity might be interrupted until the services are back online.

Hotfix file

Hotfix file 

Passphrase

Provisioning Passphrase 

4. NetApp Support Siteからダウンロードしたホットフィックスファイルを選択します。

- a. [* 参照 *] を選択します。
- b. ファイルを探して選択します。

`hotfix-install-version`

- c. 「 * 開く * 」 を選択します。

ファイルがアップロードされます。アップロードが完了すると、ファイル名が [詳細] フィールドに表示されます。



ファイル名は検証プロセスで指定されるため変更しないでください。

StorageGRID Hotfix

Before starting the hotfix process, you must confirm that there are no active alerts and that all grid nodes are online and available.

When the primary Admin Node is updated, services are stopped and restarted. Connectivity might be interrupted until the services are back online.

Hotfix file

Hotfix file 

 hotfix-install-11.5.0.1

Details 

hotfix-install-11.5.0.1

Passphrase

Provisioning Passphrase 

5. プロビジョニングパスフレーズをテキストボックスに入力します。

「* Start * (スタート *)」ボタンが有効になります。

StorageGRID Hotfix

Before starting the hotfix process, you must confirm that there are no active alerts and that all grid nodes are online and available.

When the primary Admin Node is updated, services are stopped and restarted. Connectivity might be interrupted until the services are back online.

Hotfix file

Hotfix file   hotfix-install-11.5.0.1

Details  hotfix-install-11.5.0.1

Passphrase

Provisioning Passphrase 

Start

6. 「* Start (開始)」を選択します

プライマリ管理ノードのサービスを再起動する際にブラウザの接続が一時的に失われる可能性があることを示す警告が表示されます。

Warning

Connection Might be Temporarily Lost

When the hotfix is applied, your browser's connection might be lost temporarily as services on the primary Admin Node are stopped and restarted. Are you sure you want to start the hotfix installation process?

Cancel

OK

7. [OK] を選択して、プライマリ管理ノードへのホットフィックスの適用を開始します。

ホットフィックスの適用が開始されると、次

a. ホットフィックスの検証が実行されます。



エラーが報告された場合は解決し、ホットフィックスファイルを再アップロードして、* Start * を再度選択します。

b. ホットフィックスのインストールの進行状況の表が表示されます。この表には、グリッド内のすべて

のノードと、ホットフィックスのインストールの現在のステージがノードごとに表示されます。テーブル内のノードはタイプ別にグループ化されています。

- 管理ノード
- ゲートウェイノード
- ストレージノード
- アーカイブノード



進捗バーが完了すると 'プライマリ管理ノードが最初に表示され' ステージが「complete」になります

Hotfix Installation Progress

Site	Name	Progress	Stage	Details	Action
Vancouver	VTC-ADM1-101-191	<div style="width: 100%; height: 10px; background-color: green;"></div>	Complete		

- 必要に応じて、各グループ内のノードのリストを * Site *、* Name *、* Progress *、* Stage *、または * Details * で昇順または降順にソートします。または、* 検索 * ボックスに用語を入力して特定のノードを検索します。
- 更新する準備ができたグリッドノードを承認します。同じタイプの承認済みノードが一度に1つずつアップグレードされます。



ノードのホットフィックスは、更新の準備ができていることを確認しないかぎり、承認しないでください。ホットフィックスがグリッドノードに適用されると、そのノード上の一部のサービスが再起動される場合があります。このような処理を実行すると、ノードと通信しているクライアントで原因 サービスが中断する可能性があります。

- 1つまたは複数の * 承認 * ボタンを選択して、1つまたは複数のノードをホットフィックスキューに追加します。
- 各グループ内の * すべて承認 * ボタンを選択して、同じタイプのすべてのノードをホットフィックスキューに追加します。[* 検索 * (* Search *)]ボックスに検索条件を入力した場合は、[すべて承認 (Approve All *)]ボタンをクリックすると、検索条件で選択したすべてのノードが環境 されます。



ページ上部の * すべて承認 * ボタンをクリックすると、ページにリストされているすべてのノードが承認されます。一方、テーブルグループの上部にある * すべて承認 * ボタンをクリックすると、そのグループ内のすべてのノードのみが承認されます。ノードのアップグレード順序が重要な場合は、ノードまたはノードグループを1つずつ承認し、各ノードでアップグレードが完了するまで待ってから、次のノードを承認します。

- 。 ページ上部の最上位レベルの * すべて承認 * ボタンを選択して、グリッド内のすべてのノードをホットフィックスキューに追加します。



別のソフトウェア更新を開始する前に、StorageGRID ホットフィックスを完了する必要があります。ホットフィックスを完了できない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

10. ホットフィックスキューからノードまたはすべてのノードを削除する必要がある場合は、「* Remove 」または「 Remove All *」を選択します。

例に示すように、ステージが「Queued」より先に進むと、「* Remove *」ボタンが非表示になり、ホットフィックスの処理からノードを削除できなくなります。

Storage Nodes - 1 out of 9 completed

Approve All Remove All

Search

Site	Name	Progress	Stage	Details	Action
Raleigh	RAL-S1-101-196		Queued		Remove
Raleigh	RAL-S2-101-197		Complete		
Raleigh	RAL-S3-101-198		Queued		Remove
Sunnyvale	SVL-S1-101-199		Queued		Remove
Sunnyvale	SVL-S2-101-93		Waiting for you to approve		Approve
Sunnyvale	SVL-S3-101-94		Waiting for you to approve		Approve
Vancouver	VTC-S1-101-193		Waiting for you to approve		Approve
Vancouver	VTC-S2-101-194		Waiting for you to approve		Approve
Vancouver	VTC-S3-101-195		Waiting for you to approve		Approve

11. 承認された各グリッドノードにホットフィックスが適用されるまで待ちます。

ホットフィックスがすべてのノードに正常にインストールされると、ホットフィックスのインストールの進捗状況の表が閉じます。緑のバナーは、ホットフィックスが完了した日時を示します。

12. ホットフィックスをどのノードにも適用できなかった場合は、各ノードのエラーを確認し、問題を解決してから、上記の手順を繰り返します。

手順は、ホットフィックスがすべてのノードに正常に適用されるまで完了しません。必要に応じて、完了するまでホットフィックスの適用を何度でも安全に再試行できます。

関連情報

["ホットフィックス適用の計画と準備"](#)

["StorageGRID の管理"](#)

["トラブルシューティングを監視します"](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。